

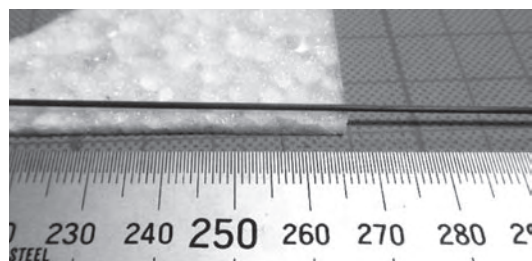
11時限目・ラッシー号 機体の組み立て… 胴体の補強

ラッシー号の胴体には非常に細い部分があります。EPPだけでは剛性が不足するので、φ1mmのカーボン・ロッド*で補強します。

P-293 胴体のこの部分に内蔵します。「胴体右」に対して工作してください。

P-294 カーボン・ロッドの長さは265mm程度です。現物合わせでOKです。

P-295 必要な長さにカーボン・ロッドを切断します。ニッパでは切断面が崩れてしまうので、カッターでこころと傷をつけてから、手で「ほきっ」と折ります。



265mmで切る

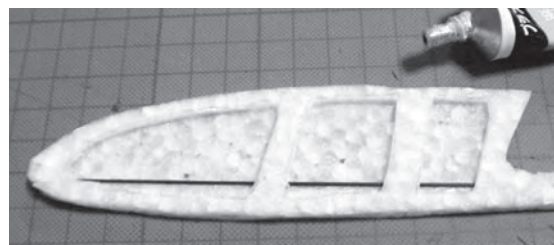
P-296 接着剤でカーボン・ロッドを胴体右に接着します。

P-297 胴体中を用意してください。

P-298 胴体中を胴体右に接着します。

P-299 胴体左を接着します。

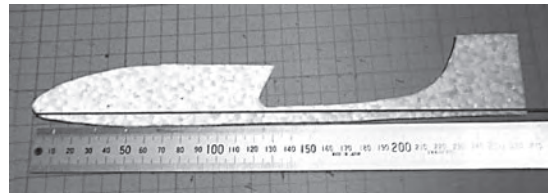
プラスチック用接着剤(以後、接着剤)は必要最小限の量を使ってください。重量増の原因となります。



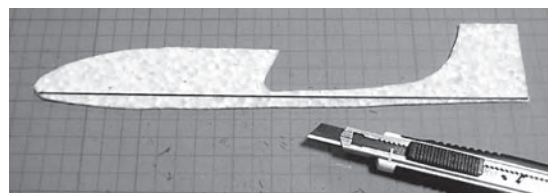
胴体「右」の上に「中」を接着



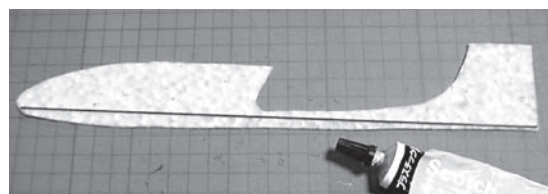
φ1mmのカーボン・ロッド



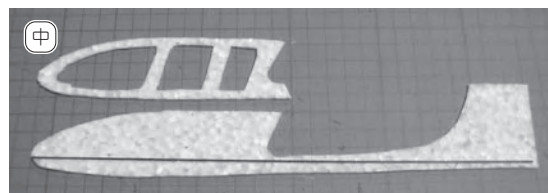
カーボン・ロッドを胴体の長さに合わせる



カーボン・ロッドの切断はカッターで傷をつけて折る



胴体右にカーボン・ロッドを接着



胴体「中」を用意



その上に胴体「左」を接着

P-292

P-293

P-294

P-295

P-296

P-297

P-298

P-299

始業式

月曜日

火曜日

水曜日

木曜日

金曜日

土曜日

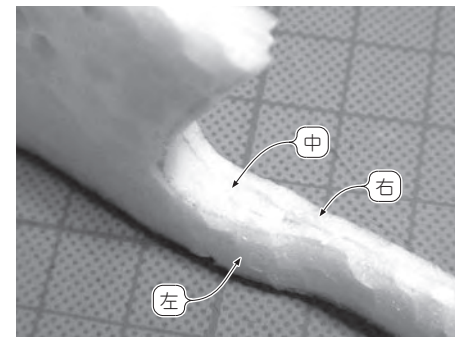
日曜日

放課後クラブ

keyword

カーボン・ロッド：炭素繊維を主原料として作られた軽量で強度の高い素材。

12時限目・ラッシー号 機体の組み立て… 完成へ向けて

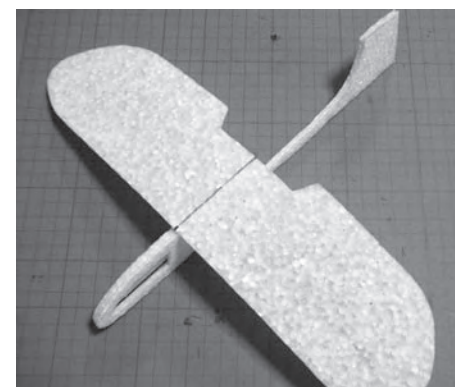


胴体「右」が基準

P-300 カーボン・ロッドをはさんで3枚の胴体を接着する…この工作方法に矛盾を感じた方もいらっしゃると思います。胴体右に対して中・左を接着するので、胴体はオフセット*がかかる仕組みになります。

P-301 胴体底面の写真です。しっかりと貼り合わせてください。

P-302 主翼を胴体に貼り付けます。中心線を胴体中央に合わせてください。

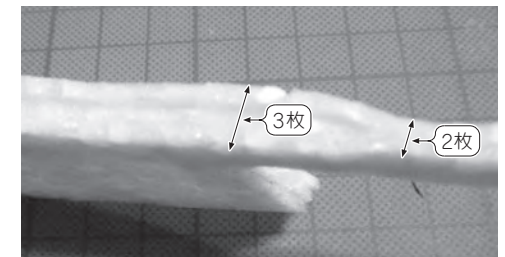


主翼がついた

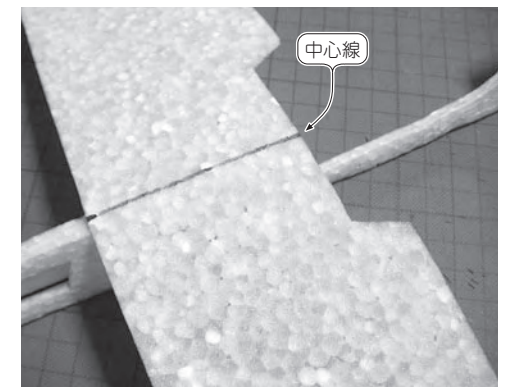
P-303 主翼を接着した機体です。

P-304 主翼裏面には、前縁線と支柱取り付け位置を記入しておきます。

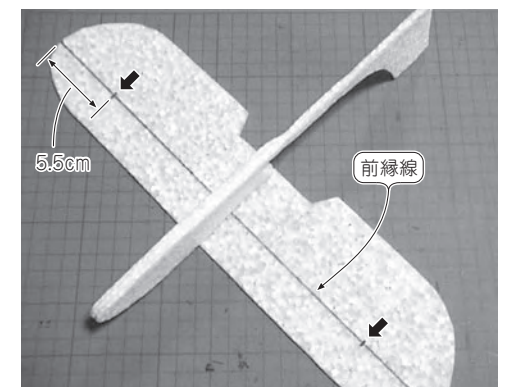
P-305 主翼支柱用帯をEPPから切り出します。長さは120mmです。



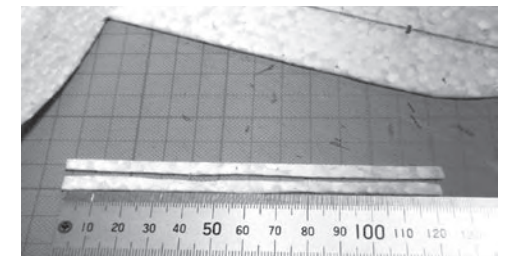
胴体底面から見たようす



主翼を胴体に貼り付ける



主翼の裏面



主翼支柱用帯を用意

P-300

P-301

P-302

P-303

P-304

P-305

始業式

月曜日

火曜日

水曜日

木曜日

金曜日

土曜日

日曜日

放課後クラブ

keyword

オフセット：基準点からの差を表し、ここでは胴体右を基準として左を合わせる。